

多世代職場の働きがいづくりが 会社の利益を変える！

Z世代だけが特別なのか？
各ライフステージを見据えた人材活用と定着促進

◆ポイント◆

日本社会は「人生100年時代」に突入し、定年後も働き続ける人が増加しています。職場には20代～70代まで多世代が共存し仕事に対する価値観も多様化しています。人材確保が会社の業績に大きく影響を与える中、どの世代の人材も流出は避けなければなりません。そこで問われるのは、「どうすれば誰もが働きがいを持てる職場になるか」ということです。

【講師からのコメント】

世代別に見る「働く価値観」の違い、ライフステージに応じた効果的な支援制度、成長と挑戦を後押しするスキルアップの仕組みを知りたい方におすすめです。

自社の採用活動にも活かすことができる「多世代活用」の体制作り。一緒に学んでみませんか？

1. 開催日：令和8年 **12月3日**（木） 9：30～16：30
2. 会 場：群馬県勤労福祉センター2階 第4会議室
3. 講 師：吉川 ゆみ 氏（株式会社自主管理経営 代表取締役）
4. 対 象：経営者、人事担当者、管理職など
5. 受講料：会員 8,800円 一般 12,100円
※ 別途、お弁当（飲み物付き1,200円）を承ります。
※ 受付後、請求書を郵送させていただきます。
6. 締切り：令和8年11月26日（木） ※期限後はお問い合わせください

主催：群馬県生産性本部 TEL.027-261-0603 Fax.027-289-0038



吉川 ゆみ 氏

株式会社 自主管理経営 代表取締役

経営人事コンサルタント・経営学博士(MBA)・キャリアコンサルタント

中小企業の組織と人材の課題を経営の視点から捉え、経営者と社員とで構築・運営する仕組みづくりをサポートする。経営戦略と連動した人事評価制度の構築運用支援を強みとし、研修・講演・コンサルティングを通じて、多くの企業の持続的成長に貢献。人と組織が「自ら考え、働き、成長する」文化づくりを支援している。

【プログラム】

1. 世代別価値観の傾向と自社の状況を確認する
2. 各世代向けの社内制作と取り組み（ライフステージごとの社内制度）
3. 職場内のコミュニケーション向上につながる取り組み例
～Z世代だけが本当に特別なのか？～
 - 社員とのコミュニケーションについて考える（1on1、面談 等）
 - 若い世代が求める育成プログラム・人事評価
 - 40・50代中堅幹部社員が必要とするサポート
 - シニア社員を活かす制度 ●全世代向けキャリアドック
4. マトリクス分析ワークで自社の魅力の可視化する

「多世代職場の働きがいくつくりが会社の利益を変える！」(12/3)〈申込書〉

FAX：027-289-0038又はEmail：gpc@vi.sunfield.ne.jpにてお申し込みください

組織名				
所在地		〒		
TEL		FAX		
E-mail				
会員区分		1. 一般 2. 生産性本部会員 (○で囲んでください)		
派遣ご担当者 お名前		ご所属/役職		
参加者	お名前	弁当注文	有 ・ 無 (○で囲んでください)	
	お名前	弁当注文	有 ・ 無 (○で囲んでください)	
	お名前	弁当注文	有 ・ 無 (○で囲んでください)	
計		人	計	食